



JPOPM

Showcase 5

2012年1月18日(水)

Japan Open Policy Forum

Policy WG

JPOPMショーケースの目的

- 参加者のみなさんに…
 - インターネット資源管理ポリシー(アドレスポリシー)策定の仕組み
 - オペレーションにも関係を持つポリシーの最新動向

を知って頂くことを目的としています。

Japan Open Policy Forum

Policy WG

IPアドレスポリシーとは

IPアドレス（インターネット資源）の配布ルール

どういう条件を満たすと、IPアドレスを取得できるか、の
取り決め（IPv4・IPv6で異なる取得条件）

JPNICにおける、IPv4アドレスの取得条件

- ・ IP指定事業者であること
- ・ 上位のプロバイダから、すでに/24を割り当てられ使用している、または直後に/24を使用することを証明できる
- ・ 1年以内に/23を使うことを証明できる詳細な計画を提示できる
- ・ 1年以内にそれまで使用していたアドレスから、新たに割り振られるアドレスにリナ
ンバする



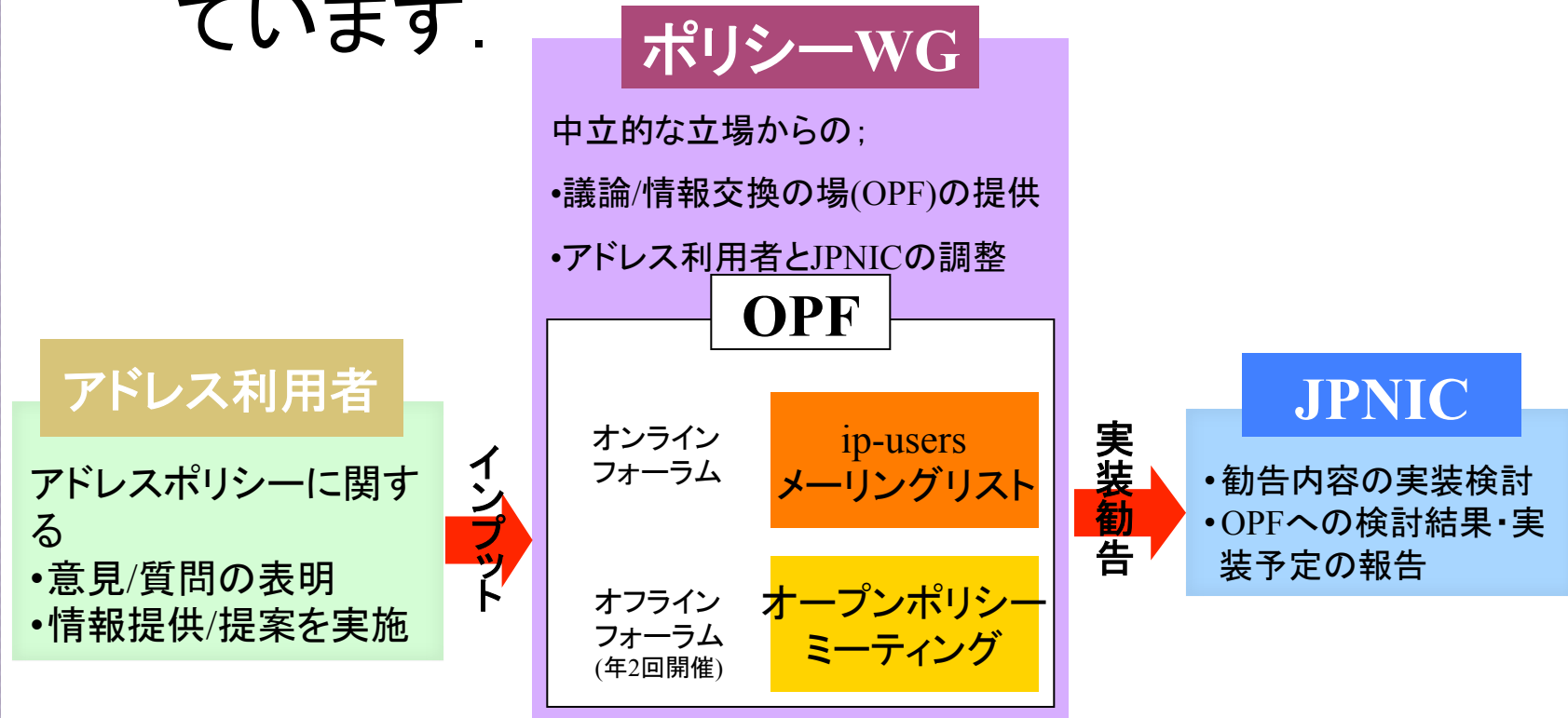
JPNICにおける、IPv6アドレスの取得条件

- ・ IP指定事業者であること
- ・ エンドサイトでないこと
- ・ /48を割り当てた組織に対し、IPv6の接続性を提供する計画があり、その経路広告を、
割り振られたアドレス一つに集成して行うこと。
- ・ 2年以内に最低でも200の/48の割り当てを行う計画があること。



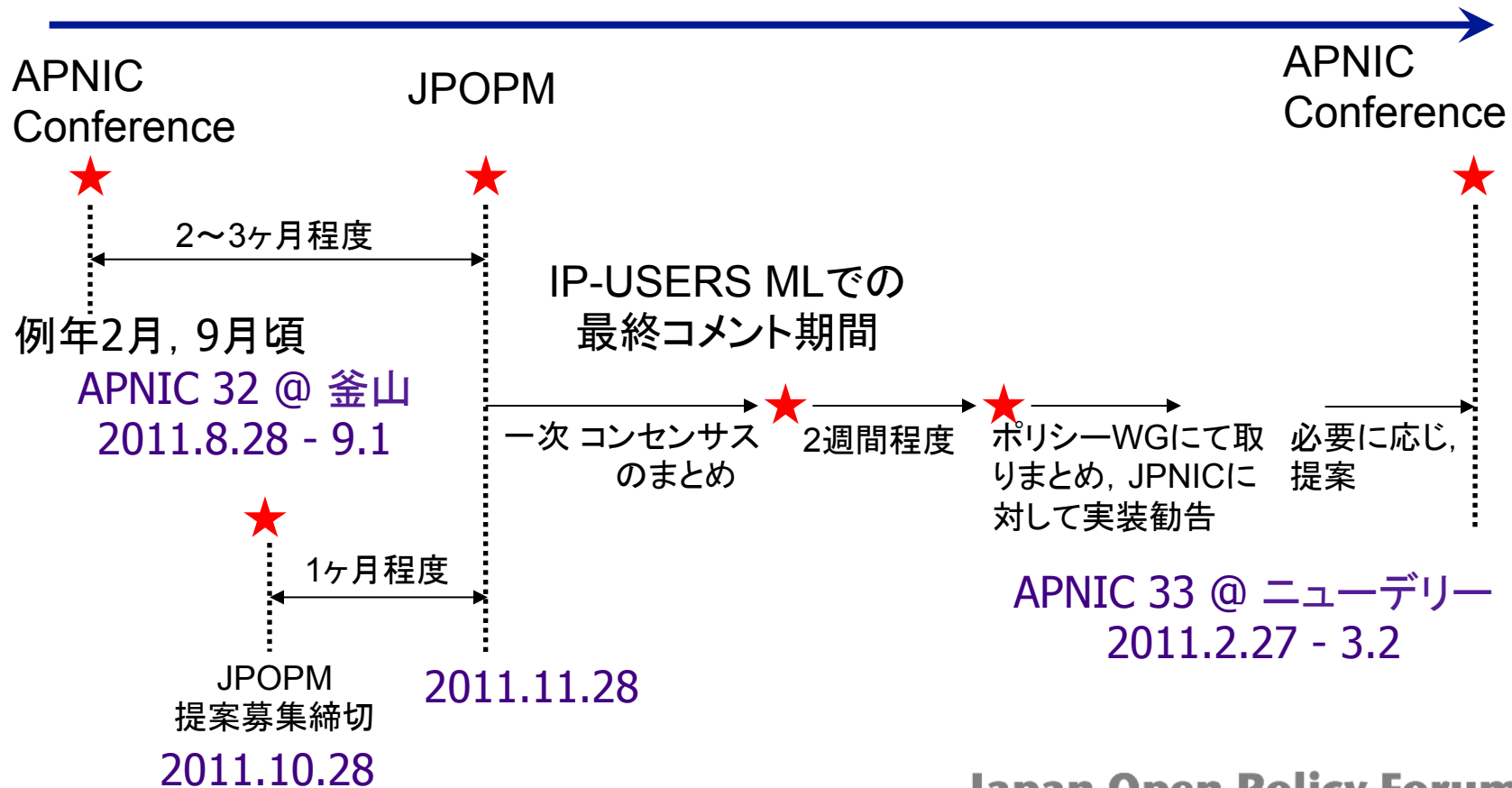
国内におけるポリシー策定の仕組み

- JPNICとは独立した機関「ポリシーWG」がポリシー策定に関する議論の場「オープンポリシーフォーラム(OPF)」を提供しています。



必要に応じて、APNICポリシーフォーラムにエスカレーションします。

JPOPMを基準にしたポリシー決定プロセス



Japan Open Policy Forum

Policy WG

本日のお題目

1. オープニング
2. 日本のポリシープロセス紹介
3. 最近のアドレスポリシーの動向
4. ディスカッション: RIR間アドレス移転の動向

Japan Open Policy Forum

Policy WG